

## グループプロセス・ファシリテーション

担当者	<p>中村 和彦（南山大学人文学部心理人間学科 教授）</p> <p>土屋 耕治（南山大学人文学部心理人間学科 准教授）</p>
概要	<p>この講座は、人間関係講座（グループ）を修了された方を対象として、グループの人間関係についてより深く理解し、グループに働きかける（ファシリテーション）力を養うことをねらいとして開講します。これまでの「グループ・ファシリテーター体験講座」の内容を見直して開発した、当センター独自のプログラムです。他のグループのファシリテーターとなり（＝外部ファシリテーター）、グループのプロセスを観察して働きかける体験から、グループが自ら進んでいく力を助けるファシリテーションについて体験から学んでいきます。</p> <p>この講座では、参加者は4名の小グループに分かれ、各グループで課題に取り組みます。それらの課題に取り組むグループに、他のグループから外部ファシリテーターとして入り、課題の推進（＝タスク・プロセス）とメンバー間の関係性（メンテナンス・プロセス）に働きかけていきます。ファシリテーターによる働きかけとその影響やグループのプロセスをふりかえるセッションを通して、ファシリテーターの働きかけについて体験から学んでいきます。講座期間中、ファシリテーターとオブザーバーの体験を各1回できる予定です。</p> <p>また、グループやファシリテーションに関する理論からも学びます。小講義として、「グループプロセスを観察する視点」、「ファシリテーションの考え方や働きかけ」、「グループの発達・成長」などが適宜行われます。</p> <p>グループの人間関係についての理解をより深めたいという方、グループプロセスに気づく力を高めたい方、職場のチーム・ビルディングを試みたいというリーダーやマネジャーの方、組織開発のファシリテーションの力を高めたい方、などにお勧めです。</p>
日程	2025年6月19日(木)、23日(月)、7月3日(木)、7月7日(月)、4日間 全日程10:00~18:00
定員	12名
会場	オンライン(Zoom)開催
受講料	41,580円〈税込〉
メルマガ講座報告	<p style="text-align: right;">担当講師 中村 和彦 記</p> <p>「グループプロセス・ファシリテーション」が4日間（6/19、6/23、7/3、7/7）、オンライン講座として行われました。担当者は土屋耕治さんと私、参加者は12名（定員12名）でした。この講座は、1グループ4名×3グループ=12名で実施することを想定して設計をしているため、今回の参加者の皆さんが全日程にご参加くださったこと、大変ありがたかったです。</p> <p>この講座で体験から学んだ「ファシリテーション」は、話し合いの場における伴走型、つまり、会議の司会進行ではなく、プロセスを親で、プロセスに気づき、プロセスに働きかけるものでした。具体的なプログラムとしては、1日目には、話し合いをしているグループのプロセスを観察する、実習「POPO」を行いました。また、2日目以降に行ったファシリテーション実習では、各セッションでファシリテーター1名がグループでの話し合いで起こるプロセスに働きかけ、観察者1名が働きかけの影響を観察することを試みました。このファシリテーション実習は計6セッション行いました。</p> <p>全国からご参加くださった12名の皆さま、グループプロセスの観察と働きかけを学ぶこの講座にご参加くださり、プロセスに気づき、プロセスに働きかけることについてともに学ぶことができたことに感謝しています。</p>